

漕艇部だより 第22巻第1号

発行 大阪大学漕艇部

発行日 2007年9月15日(土)

編集者 前田 彩

初秋の候、OB、OGの皆様におかれましては

益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

「平成19年度 納会のご報告」

去る9月2日(日)、守口艇庫にて、平成19年度納会を行いました。松田部長、金城監督、コーチの皆様を迎え、挨拶を頂きました。今シーズンは最上回である4回生が2人、2、3回生が20人と大変若いチームではありますが向上心を持ち、現役、マネージャー、コーチが一丸となって勝利に向かって頑張りたいと思います。OB、OGの皆様のご支援、ご声援をどうぞよろしくお願い致します。

平成20年度陣容

部長	松田 准一	(S46東大)
監督	金城 奉逸	(S45工原)
後援会長	岡谷 鋼	(S41医)
ヘッドコーチ	山崎 悠	(H20理物)
主将	山田 浩司	(基化3)
副将	江藤 健一朗	(工環2)
主務	片山 大	(基シ3)
会計	前田 彩	(文人2)
学連	近藤 崇博	(工理2)
後援会	南 枝里	(医看2)
出版	前田 彩	(文人2)
	植田 美咲	(理化1)

今年の4月に城戸部长と交代し部长になったシーズンは、9月2日(日)の納会で終わりを告げ、新しいシーズンが始まりました。納会には、初めて出席しました。暑い日なのに、部員の皆さんは入学式のような正装姿で大変だったと思いますが、しっかりけじめのついた良い会でした。昨年度はノロウイルスの集団感染などがあって、合宿所の閉鎖にまで追い込まれたり、さらに3年生部員の大幅欠如という問題を抱えながらも、皆さんよく頑張ったと思います。集団感染の際の迅速な対処も先輩方から褒められていました。

選手層の薄さというのは、故障による交代や選手同士の切磋琢磨ということから考えて、大変な弱点です。しかし、この2年は新人勧誘も順調にいき、たくさんの新入部員も増え、選手層もだんだんと厚くなって来ているようです。また、阪名戦では、新人は4勝1敗で大勝でした。これは、新しい手応えを感じるものです。新しいシーズンでは、もう一年、4年生が少ないという問題を抱えますが、もう一年の辛抱です。

反面、良いように考えると、漕ぎ手が2年3年生という若々しいクルーが誕生するのは、かえって大いなる魅力かも知れません。ボートというものは皆で力を合わせて艇を進ませるものです。各人の技術もちろん大切ですが、クルー全員のオールが綺麗にそろって水をつかむことが一番重要です。その意味では、若手ばかりの方が、力を合わせて頑張ろうという気持ちが強くなり、皆の気持ちが一丸になることでしょう。フレッシュさを武器に、大いに活躍してくれることを期待しています。

主将挨拶

主将 山田浩司(基化3)

今シーズンの主将を務めることになりました山田と申します。

今シーズンの大きな特徴として「若い」ということが挙げられます。新4回生にローヤンがおらず2人ですが、新3・2回生は各20人近い大人数となっています。船を進める上で確かに経験のハンデは大きいのですが、向上心・積極性を持ち続けることでその差を埋めたいと思っています。そういう意味でも、今年は勝つためにはどのようにすればいいのかを考えることが非常に大切です。練習の質や量は当然のことですが、選手の体づくりや後援会の方々と一緒に勝ちに向かっていくことも大切であると思います。私自身、これらのできたらと思うとこのシーズンが楽しみです。

また、今シーズンも部員が電話やOB訪問をすることにしています。現在のボート部の生の声をお伝えしたいのでそちらの方もお願いします。そして、艇庫や試合会場に是非足を運んでいただきたいです。

最後になりますが、勝ちに向かって日々成長していきますので応援よろしくをお願いします。

2008年シーズン主務抱負

主務 片山 大 (基シ3)

平成20年度の主務を努める片山大です。現在ボート部は最上回生に漕手が居ないにもかかわらず、男子漕手28人、女子漕手6人となかなかの大所帯です。1, 2回生を中心に層が厚く、コーチ、マネージャーともに気合いも入り今年度こそ勝利を掴めると信じ練習に励んでおります。

一方で漕手をサポートしなければいけない場面も増え、少ないマネージャーの責任や仕事も増えています。マネージャーの目的は円滑な部の運営ではなく、漕手、ひいてはボート部の勝利として今シーズン全身全脳全神経をかけて戦っていくので今年度も応援よろしくをお願いします！

関西選手権のご報告

去る、8月4日(土)、5日(日)に浜寺漕艇場にて行われました関西選手権の戦績をご報告します。レースは2000mで行われ、結果は対校エイトが3位という結果でした。猛暑の中ご観戦にいらして下さったOB、OGの皆様どうもありがとうございました。以下、結果と試合報告です。

<対校エイト>

決勝

I	大阪市立大	棄権	
II	神戸大	2	7'00"39
III	京都大	1	6'46"43
IV	大阪大	3	7'03"89
V	岡山大	4	7'12"62

決勝

C 吉田 徳幸 (葉葉4)

風と波のコンディションからコンスタント SR を予定より 4 枚落としてコンスタント SR32 でいくレースプランに変えた。スタカとハイレートは変更したレートでリズムを作るがセトルダウンでレートが落ちずにかなりすかすかしたリズムになってしまう。この時点では 5 レーンの岡大に 2 シート分、神大には半艇身、京大には約一艇身出られてしまう。Cox コールでレート下げを入れると動きの大きなズレがでてしまうと判断したので、レンジの大きさを意識するコールを多く入れる。岡大に出られて少し焦ったが、1000m までには確実に捕えることができそうだったので、まずは離されずにリズムを作ることを念頭におく。2nd クォーターで水中から大きなリズムが出来始め、岡大の捕えどころを伺う。岡大がミドルスパートで 2 枚上げたが艇速が上がらなかったのを見計らい、700m で足蹴 5 本で一気に捕える。並んでからは岡大は慌て、こちらは落ち着いてきて 1000m の水中イベントで一気に離す。この時点で京大は 2 艇身くらい先にいたがまだ気配はあり、神大との艇差は変わっていない。3rd クォーターは練習ではブレードの浅さから鈍くなる傾向があった。水中メインのリズムをとにかく一枚からキープするコールを多く入れ、艇速を落とさせない。神大が明らかにへばり始めた 1300m 付近で足蹴 5 本で攻めると、一気に 3 分の 1 艇身差ま

で詰める。クルーの雰囲気は一気に盛り上がる。ラストクォーターはあとはスパートのタイミング。詰めた後に神大は力を振り絞り、やや離されるが何とかくらいつき続ける。予定のラスト 250m より少し早めにスパートを仕掛ける。艇速は上がるが神大も必死に逃げる。

1 シート分詰めては離されを繰り返しそのままゴール。神大とは3秒差。最後のひと踏ん張り序盤のロスが響いたが、今シーズンの中では一番のレースができたと思う。京大とは15秒近くの差があり、インカレに向けて課題も多く浮かび上がったが、希望も見えたレースであった。

<男子フォア>

予選

I	神戸大B	棄権	
II	大阪府立大A	4	7'20"30
III	山口大「維新」	①	7'12"64
IV	大阪大	3	7'20"05
V	京都大A	②	7'14"91

敗者復活

II	大阪大	3	8'30"57
III	滋賀大経済	①	7'53"70
IV	京都大B	2	7'54"48
V	関西学院大	4	7'57"72

<男子ダブル>

予選

I	朱雀高校	②	7'46"59
II	大阪大	除外	
III	京都大B	①	7'23"74
IV	島根大	3	7'59"19
V	徳島大A	4	9'11"01

敗者復活

I	大阪大	3	8'40"24
II	徳島大B	4	8'40"80
III	清風高校A	①	8'27"10
IV	滋賀大教育「陽」	2	8'39"92
V	徳島大A	5	9'11"06

<女子ダブル>

予選

II	近畿大A	①	8'04"58
III	大阪大	3	8'22"91
IV	朱雀高校B	②	8'14"07
V	京都大B	4	8'36"31

敗者復活

II	大阪大	4	8'30"57
III	滋賀大経済	①	7'53"70
IV	京都大B	②	7'54"48
V	関西学院大	3	7'57"72

<女子シングル>

予選

I	横山 (大阪大)	3	9'10"07
II	古宮 (神戸大C)	2	8'52"24
III	田原 (広島大)	棄権	
IV	有働 (龍谷大B)	①	8'24"85
V	河原 (京都大)	棄権	

敗者復活

II	寄田 (高石高校)	3	10'51"12
III	古宮 (神戸大C)	①	10'01"72
IV	横山 (大阪大)	2	10'25"27

全日本大学選手権のご報告

去る8月23(木)から26(日)の4日間戸田オリンピックコースにて行われました、全日本大学選手権の試合結果をご報告いたします。

<対校エイト>

予選

I	防衛大	5	6'41"66
II	慶応義塾大	4	6'21"38
III	名古屋大	2	6'11"79
IV	仙台大	①	6'06"54
V	大阪大	3	6'20"36

敗者復活

II	大阪大	3	6'47"99
III	早稲田大	①	6'27"26
IV	名古屋大	2	6'41"31
V	防衛大	4	7'13"64

<男子フォア>

予選

I	大阪大	4	7'23"66
II	日本体育大	2	7'02"31
III	龍谷大	①	6'56"12
IV	香川大	5	8'16"76
V	名古屋大	3	7'02"57

敗者復活

II	北海道大	4	7'47"54
III	神戸大	①	7'23"58
IV	仙台大	2	7'25"73
V	大阪大	3	7'40"42

<男子ダブル>

予選

I	大阪大	5	7'44"50
II	中央大	2	7'14"46
III	立命館大	①	7'00"83
IV	京都大	4	7'22"10
V	東京医科歯科大	3	7'16"11
VI	大阪歯科大	6	7'56"38

敗者復活

II	大阪大	3	7'53"92
III	東京医科歯科大	①	7'30"74
IV	京都大	2	7'33"75
V	島根大	4	8'06"59

<女子ダブル>

予選

I	岡山大	①	8'09"76
II	大阪大	4	8'27"53
III	熊本学院大	3	8'16"42
IV	山口大	2	8'12"63
V	大阪府立大	5	8'56"22

敗者復活

I	大阪大	5	8'55"88
II	北海道大	3	8'26"04
III	法政大	①	7'55"14
IV	成蹊大	2	8'15"09
V	広島大	4	8'35"88

<女子シングル>

予選

II	横山由梨 (大阪大)	3	9'32"52
III	鈴木あすみ (成蹊大)	棄権	
IV	長尾美樹 (一橋大)	2	8'27"90
V	横堀翠 (学習院大)	①	8'17"41

敗者復活

II	横山由梨 (大阪大)	4	9'51"49
III	堀理子 (千葉大)	2	9'07"24
IV	久世朋加 (富山国際大)	①	8'56"66
V	松川美奈子 (筑波大)	3	9'47"01

ご観戦いただいた皆様 (敬称は省略させていただきます。)

<関西選手権>

松田 准一 (大阪大学漕艇部部长)

大河内 宏 (S 29)	津山 育三 (S 35)	黒田 英三 (S 37)
金城 奉逸 (S 45)	家村 隆一 (S 49)	定 道生 (H 07)
鳥塚 哲郎 (H 15)	滝口 裕太 (H 16)	田中 紘平 (H 16)
岩崎 一成 (H 17)	山岡 正 (H 17)	尾崎 有紀 (H 18)
小林 哲也 (H 18)	小林 由佳 (H 18)	是永 剛志 (H 18)
奈須 春香 (H 18)	浜田 昌弘 (H 18)	矢野 可奈子 (H 18)
植田 優介 (H 19)	清原 小有里 (H 19)	島本 麻衣 (H 19)
神保 彩子 (H 19)	田中 資人 (H 19)	谷 浩行 (H 19)
藤田 真吾 (H 19)	森 恵子 (H 19)	

<全日本大学選手権>

喜多嶋 浩 (S 35)	三井 宜之 (S 39)	梶井 元 (S 43)
金城 奉逸 (S 45)	横山 太郎 (H 08)	水谷 元 (H 15)

柴田 智美 (H17)	須永 裕之 (H17)	本山 英延 (H17)
尾崎 有紀 (H18)	小林 哲也 (H18)	是永 剛志 (H18)
田中 麻衣子 (H18)	奈須 春香 (H18)	浜田 昌弘 (H18)
植田 優介 (H19)	清原 小有里 (H19)	島本 麻衣 (H19)
神保 彩子 (H19)	田中 資人 (H19)	森 恵子 (H19)

先日行われました関東 OB 会のご報告と写真を H03 卒業の甲斐さまより承りましたので、次に掲載させていただきます。

「関東地区OB会報告」

平成19年度幹事 甲斐陽一 (H3)

去る8月25日(土)17時より、東京駅近くの「八重洲富士屋ホテル」にて平成19年度の関東支部OB会を開催致しました。今年度は関東地区OB会が最初に開催された1987年から数えて20周年となり、39名もの方にご出席いただきました。

喜多嶋支部長より開会の挨拶をいただき、乾杯のご発声にて会が始まりました。

岡谷後援会長より後援会の活動状況についてのお話をいただき、また金城監督からは今回のインカレについての報告、現在のボート部の置かれている状況についてのお話を頂きました。

御参加頂いたOBから近況の報告、またボートに関する色々なお話を頂きました。OB全員にお話しをお願いしたかったのですが、今年度は多数のご参加をいただいた結果、若い方には各学年代表の挨拶にとどまるを得ず、ご迷惑をおかけしました。とはいえ、歓談の席では年次を問わず先輩後輩入り混じっての歓談となり、盛り上がりました。

阪大ボート部後援会の層の厚さを肌で感じていただけたのではないかと思います。

最後はいつもの通り周遊歌を皆で歌い散会としました。

今年も成功のうちにOB会が終了し、ご参加頂いた方には厚く御礼申し上げます。

来年もまた、多数のOB諸兄にお会いできることを楽しみにしております。

<会計>	収入	会費	360,000円
		昨年度繰越	30,046円
		計	390,046円
支出	会場費	320,000円	
	通信費	20,000円	
	印刷費	1,500円	
	寄付	15,000円	

繰越 33,546円
計 390,046円

<出席者> (敬称略)

大河内 宏 (S29)	此常 四郎 (S29)	伊達 萬平 (S32)	奥田 禮三 (S35)
喜多嶋 浩 (S35)	月橋 徳一 (S36)	伴 務 (S36)	黒田 英三 (S37)
森田 俊一 (S37)	深井 汪 (S38)	岡谷 鋼 (S41)	竹花 洋一 (S41)
舛井 元 (S43)	金城 奉逸 (S45)	平井 正哉 (S45)	西崎 晶士 (S46)
家村 隆一 (S49)	川崎 幸一 (S59)	上田 敏澄 (S59)	奥村 啓之 (S62)
山口 嘉温 (S62)	今清水 健一 (H03)	上原 紀之 (H03)	内生蔵 正浩 (H03)
西田 健吾 (H03)	甲斐 陽一 (H03)	田中 元史 (H05)	櫻井 岳暁 (H08)
山田 晃司 (H08)	横山 太郎 (H08)	澁谷 明 (H12)	竹井 信行 (H12)
八木 利典 (H14)	水谷 元 (H15)	須永 裕之 (H17)	百田 栄達 (H17)
柴田 智美 (H17)	上原主務、南マネージャ		

<次年度幹事>

H12 澁谷氏、H15 水谷氏にお願いしました。



納会にご出席いただいた皆様 (敬称は省略させていただきます)

松田 准一 (大阪大学漕艇部部长)

大河内 宏 (S29)	森田 俊一 (S37)	岡谷 鋼 (S41)
金城 奉逸 (S45)	家村 隆一 (S49)	滝口 裕太 (H16)
田中 紘平 (H16)	小林 哲也 (H18)	植田 優介 (H19)

後援会メーリングリストのご案内

後援会員の皆様に試合速報や大会のお知らせ、また後援会員の方々同士の御連絡等を目的としてボート部メーリングリストを設立しております。登録をご希望の方はお手数ですが下記艇庫アドレスまでお名前と卒業年度、参加希望の旨を添えてメールを送っていただきたいと思ひます。

是非とも皆様に登録していただきますようお願いいたします。

艇庫アドレス osaka-u@rowing.club.ne.jp

ボート部メーリングリスト Rowing-osaka-u@googlegroups.com

○ 黒田杯のお知らせ○

今シーズンの黒田杯は10月14日予定です。

○加古川レガッタのお知らせ○

今シーズンも加古川レガッタに出走予定です。11月2日～4日の3日間、加古川漕艇場にて行われます。皆様ぜひご観戦にいらしてください。

○初漕会のお知らせ○

今シーズンも初漕会を2008年1月3日(水)に予定しております。

「2007年度シーズン後援会費実績」

<後援会費実績 2007/06/08～2007/09/02> (敬称略)

S35	上坂達生	06.27	郵便振替	S35	喜多嶋浩	08.25	関東支部 OB 会
S45	奥村博行	08.25	関東支部 OB 会	S45	金城奉逸	08.03	艇庫来訪
S45	松原俊明	07.27	郵便振替	S46	西崎晶士	08.25	関東支部 OB 会
S46	野坂修一	08.16	郵便振替	S52	塚本和彦	07.03	郵便振替
S52	肥後靖	08.30	郵便振替	S55	南 均	07.26	郵便振替
S55	斉藤功	07.04	郵便振替	S58	藤原康秀	07.04	郵便振替
S59	川崎幸一	08.25	関東支部 OB 会	S61	宮本涉	08.27	郵便振替
S62	山口嘉温	08.15・08.25	郵便振替・関東支部 OB 会				
H02	久保隆彦	07.25	郵便振替	H02	平野敦嗣	07.11	郵便振替
H03	今清水健一	08.25	関東支部 OB 会	H03	上原紀之	08.25	関東支部 OB 会
H03	内生蔵正浩	08.25	関東支部 OB 会	H03	甲斐陽一	08.25	関東支部 OB 会
H03	西田健吾	08.25	関東支部 OB 会	H03	前田英明	08.15	銀行振込
H04	中田守雄	07.27	銀行振込	H05	牛尾知雄	08.20	郵便振替
H05	木村幸二	08.23	郵便振替	H08	尾西宣行	07.02	銀行振込
H08	櫻井岳暁	08.25	関東支部 OB 会	H08	立野泰史	07.09	銀行振込

H08	山田晃司	08.25	関東支部 OB 会	H08	横山太郎	08.25	インカレ
H10	杉原桂太	08.29	郵便振替	H10	難波誠	07.27	銀行振込
H11	向井信吾	07.02	郵便振替	H12	竹井信行	08.25	関東支部 OB 会
H14	内藤宏	08.14	郵便振替	H14	宮田譲	08.28	銀行振込
H14	八木利典	08.25	関東支部 OB 会	H15	稲継敏典	08.24	郵便振替
H17	有富優	09.02	郵便振替	H17	岩崎一成	08.04	関西選手権
H17	岡崎加奈子	06.15	郵便振替	H17	柴田智美	08.26	インカレ
H17	島田真理	08.27	郵便振替	H17	須永裕之	08.26	インカレ
H17	本山英延	08.24	インカレ	H17	百田栄達	08.25	関東支部 OB 会
H18	矢野可奈子	08.05	関西選手権	H19	島本麻衣	06.29	銀行振込

平成19年度後援会会費のご寄付を請け賜りまして誠にありがとうございました。皆様のお力添えにより無事シーズンを終えることができました。平成20年度シーズンも部員一同、一丸となって頑張っていきます。ご協力ありがとうございました。

今シーズンも健全な部の運営を目指し、常に後援会費状況を後援会会員の皆様に把握して頂きたいと考え、定期的に『漕艇部便り』において後援会費実績状況を示していきたいと思っております。何卒ご理解とご協力をお願い致します。

後援会担当 南枝里